

無縫 No.68

発行 一般財団法人 田澤記念館
住所 佐賀県鹿島市大字高津原434番地
発行責任者 平野重徳・小池幸照
発行所 鹿島印刷株式会社
発行日 2016年6月20日



小池幸照代表理事就任挨拶

この度、高松昭三代表理事の辞職に伴い、土井敏行理事の推薦も有り田澤記念館の代表理事を引き受けることとなりました。これまで評議員、理事としてこの田澤記念館に携わってきました。思い起こせば、昭和55年祐徳稲荷神社門前の立花屋で開催された田澤記念館設立発起人会での原介夫氏・平野重徳氏・小野原静庵氏との会話が浮かびます。

田澤記念館を建設し田澤精神の継承と人材養成のため東奔西走した頃より、既に35年以上が過ぎました。今現在、人の命の尊厳を無視した事件があまりにも多発し、親子、兄弟姉妹や身近な親族などの関わりの中で人としての絆がこんなにも脆く粗雑に扱われるものなのかと、空しさは増すばかりです。それぞれの地域が、心を一つにして先達が行動によって示した「人としての道」を、こぞってしっかりと歩かなければならないと思います。田澤記念館では、日本の将来を担う青少年たちの未来への道標となるべく有意義な研修を続け、さらに地域の多くの方々に対しても、啓蒙を怠みなく実践する覚悟ですので今後とも御指導ご鞭撻よろしくお願いたします。

故郷(くに)ば錦で (佐野常民・大隈重信・田澤義鋪)

～佐賀城本丸歴史館 幕末・維新 佐賀の八賢人おもてなし隊～

4月3日(日)佐賀城本丸歴史館で「幕末・維新 佐賀の八賢人おもてなし隊」による寸劇が行われました。このおもてなし隊の本丸上演は、2012年の9月からはじめられ、佐賀の歴史、特に「幕末の躍動と維新の無念」を後世につたえ、市民には、佐賀人としての誇りを、訪佐される方には、佐賀の歴史の魅力を演劇で発信していこうとこれまで、1日も休むことなく続けてこられました。今回が1000回目の節目に当たり、記念として田澤義鋪先生を取り上げられました。



開演に先立ち、平野会長は、控え室では役者の方々へ感謝と田澤精神を述べられ、会場では田澤先生について、齒に衣を着せぬいつもの調子で挨拶をされ、観客を田澤劇場に引き込みました。



田澤義鋪(11才)少年が肥前浜宿で佐野常民と出会い、図書館作りについて相談する(一部)、東京大学生で大隈重信に世界の平和について質問をぶつけ指導を仰ぐ等(二部)の約20分の劇(フィクション)でしたが、田澤義鋪先生の考えがしっかりと打ち出されていました。公演に当たりプロデューサーの桜井 篤さんから記念館に連絡があり、田澤義鋪先生のことについては故 田中 勉代表理事から何度も詳しく話を聞いたと話されていました。

山口祥義佐賀県知事も平野重徳会長も土井敏行県議会議員(理事)も大いに感動され、平野会長・土井県議の財布から劇団の寄付箱に福沢諭吉さんが舞い降りていました。

田澤義鋪直筆の歌発見

事務室の整理をしていたら、事務棚の上から巻物が出てきました。

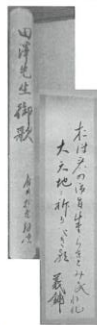
表に田澤義鋪先生御歌 府川松堂拝領とありました。

「おほ君の 御旨成らせと み民われ 大天地に祈る 田澤義鋪」

よく分からなかったので、府川の苗字から静岡県の方ではないかと思い、静岡の田澤義鋪顕彰会にお尋ねしたところ、

「ご質問の府川氏ですが、蓮永寺講習会に参加した府川平作氏ではないかと思えます。府川氏は静岡市清水区で「追分羊羹」を経営し、かなり長寿だったと思います。平成15年頃までは便りを寄せておりましたが、お孫さんの代になったのか、記念会とのつながりも途絶えてしまったようです。」「松堂は府川氏の歌人名ではないかと思われす。」との回答でした。

鹿島市の高橋文芸員にも尋ねたところ、時代背景がはっきりしていないので意図ははっきりと説明できないとのことでした。しかし、直筆が見つかったことは、記念館に財産がまた一つ増えました。リニューアルした展示場への来館をお待ちしております。



ユースカレッジ閉講式

3月4日(金)ユースカレッジの閉講式が行われた。カレッジ生全員が一人2分以上1年を振り返っての発表を行いました。そして第23期の代表として鹿島市役所の村田優樹さんが謝辞を述べました。その後、高松代表理事が全員に修了証を平野会長が釘尾小百合さんへ田澤賞を渡しました。



開校式からの9か月間、館外研修や講義など沢山の貴重な経験をさせていただきました。田澤義輔先生のお話はもちろん、人生の先輩にあたる講師の先生方からのお話はどれも、これから私たちが人として豊かに生きていくうえで道しるべになるであろうものばかりでした。6月12日、面識もなく、職業、年齢も違うもの同士が集まり、9か月という長期研修に期待や不安を抱きながら開校式を迎えたことを思い出します。当日、何もわからぬまま「一事貫行」という目標を決め、実践が始まり、その意味は今日、受講生一人ひとりが感じているところであり、田澤先生の教えを体感した瞬間でもあります。青年教育に力を注ぎ将来に希望をもってもらいたいという思いで、「友愛」と「創造」を柱として、人としての誠実さと信念を貫いて熱心に活動していた田澤先生の業績には、一貫してつらぬいた精神力にあり、小さな事でも継続すると大きな事を成し遂げる事ができる。これは毎日をどのように過ごしたかに始まり、やがて大きな決意となり責任が見え、成し遂げた時、自分への自信が表れ、未来への希望につながっていくのだと思いました。「一事貫行」この言葉の意味を身にしみて感じる事ができました。研修では屋外研修や昼食の準備などを通して、協力と責任感、思いやる気持ち、助け合いが生まれるのを感じる事ができました。そして、田澤先生の目指した青年団においても地域をまとめるのは絆であり、一人ひとりが意思を統一して目標をもって臨めば大きな目標を達成することもできるということ、私たちはこれからそれぞれの職場に戻り責任ある仕事をやっていくのですが、田澤先生の精神を貫くことでいつしか実を結び、花を咲かせる時が来るということを教えられました。そして今回の研修で学んだ「感謝の気持ち」「助け合う気持ち」「周りを思いやる心遣い」「相手の気持ちになった考え方」「ありがとうの言葉」をもって人と人との絆を大切に、これからはもっと「心を豊かにして生きていきたい」と思います。

平成28年度 田澤記念館理事

	氏名	住所	電話番号
会長	平野重徳	塩田町久間	0954-66-4764
代表理事	☆小池幸照	鹿島市音成	0954-62-5681
理事	高松昭三	鹿島市高津原	0954-63-3257
	太田重喜	嬉野町岩屋川内	0954-43-3110
	大坪勇郎	武雄市永島	0954-22-3107
	西岡紘一郎	鹿島市高津原	0954-63-4090
	土井敏行	鹿島市高津原	0954-63-1616
	中島建治	塩田町真崎	0954-66-5072
	山下義則	鹿島市中村	0954-63-1061
	竹下勇	鹿島市高津原	0954-63-1869
	河谷雄二	鹿島市常広	0954-63-2878
	竹下宏紀	鹿島市古枝	0954-63-1806
	深川祐次郎	嬉野町吉田	0954-43-9305
館長・常務理事	安永秀樹	鹿島市音成	0954-63-8008
監事	☆山崎公和	鹿島市役所生涯学習課課長	0954-63-2125
	田中秀則	嬉野市役所議事事務局	0954-43-3111

☆は新役員

平成28年度 田澤記念館評議員

	氏名	住所	電話番号
鹿島	中島衛	鹿島市納富分	0954-62-3310
	矢野善紀	鹿島市高津原	0954-63-2008
浜	池田博	鹿島市浜町	0954-62-4414
	楠田一	鹿島市浜町	0954-62-2474
能古見	中村浩二	鹿島市山浦	0954-63-1807
	植松幸一郎	鹿島市三河内	0954-62-9176
太良	秀島勝之	太良町多良	0954-67-0849
	吉田俊章	太良町多良	0954-67-0091
嬉野	飯田正利	嬉野町不動山	0954-43-1777
	梶原健一	嬉野町下宿	0954-42-1087
	中村篤史	嬉野町下野	0954-43-2212
吉田	藤川正明	嬉野町下野	0954-42-0795
	松尾俊英	嬉野町吉田	0954-43-8566
塩田	下田茂實	塩田町五町田	0954-66-5573
	八田誠	塩田町馬場下	0954-66-3140
	宮崎博	塩田町馬場下	0954-66-5321
	卯津江豊彦	塩田町久間	0954-66-5188

平成28年度前期 田澤記念館の主な行事予定

4月5日 監査 平成27年度分	6月22日 ユースカレッジ
15日 理事会	田澤洋裁教室 9日 23日
27日 臨時理事会	田澤料理教室 17日
田澤洋裁教室 14日 28日	7月3日 田澤少年クラブ
田澤料理教室 15日	27日 ユースカレッジ
5月22日 田澤少年クラブ	田澤洋裁教室 14日 28日
25日 評議員会	田澤料理教室 15日
30日 ユースカレッジ	
田澤洋裁教室 12日 26日	
田澤料理教室 20日	

無縫NO.67(2016年1月18日発行)
「ご寄付ありがとうございました」の中で、誤りがありました。
下記の通り訂正いたします。

(誤)
鹿島市チャレンジゴルフ大会 様
(正)
鹿島市民チャリティゴルフ大会 様

誤表記の団体様には、お手際を深くお詫び申し上げます。